



産前産後ケアのさらなる充実 障がい者による文化芸術活動の推進

小野 聡子
(公明党)

質問 産前からのケアや産後健診への助成の考えは。

答弁 母子健康手帳交付時に個別面談を行い、ケアが必要な場合、保健師や関係機関が、出産後の子育てに向け支援を開始する。産後の産婦健診費用は、自己負担となつていますが、産後うつや早期発見ができる重要な健診であると認識しているため、費用の助成を平成32年度予算編成過程で適切に検討していきたい。

質問 障がい者の文化芸術における鑑賞機会の拡大と

活動を通じたさまざまな交流を促進するための方策は。

答弁 手で触れる彫刻展など障害の特性に応じた環境整備を行い、鑑賞機会の拡大を図っている。障害者団体における文化芸術活動は、障害者主体で行われており、健常者と一緒に企画運営するなどの交流を図るまでには至っていない。これまでに以上に多様な人々との出会いの場を提供できるように分野を超えたネットワークづくりを研究したい。



音楽のある街高崎 市街地再開発と豊岡新駅

堀口 順
(市民クラブ)

質問 劇場運営の総括責任者である館長や各業務の民間活力導入の取り組みは。

答弁 高崎財団では理事長の民間登用を行い、スポーツ、文化の担当専務理事を外部から招聘している。また、舞台技術業務を外部委託し、施設案内業務では専門業者のノウハウを活用して人材育成を図っている。

質問 駅前口再開発事業の法定再開発組合設立の予算8億2000万円の内訳は。

答弁 都市計画資料作成等の調査委託費が1千万円、再開発準備組合および法定再開発組合への補助金4億8200万円、貸付金3億1千万円を計上している。

質問 豊岡新駅(仮称)設置に向けた調査費の概要と



消防団方面隊分団詰所

今後のスケジュールは。

答弁 利用者の予測や施設設の構造などを検討する基本計画の策定と駅前広場の整備に向けた測量、設計委

新年度の消防団の運営 中小零細企業の労働者への福利厚生

林 恒徳
(市民クラブ)

質問 モデル的な消防団の年間交付金額とその活用範囲は。また、新年度の団運営に対する考えは。

答弁 定員25人の分団に対し、年間で消防団運営交付金33万7500円、消防団出場等交付金82万5千円を支給している。運営交付金を斬新な手袋等の購入に充てる分団もある。新年度も休日だけの参加など多様な関わり方で消防団活動に参

託調査費である。今後は、新駅の早期完成を目指し、JR東日本など関係機関と協議を進めていきたい。



加できる体制整備、若い世代への積極的なアプローチなどにより充実した消防団体制を推進したい。

質問 労働者の定着や雇

高崎駅前口の開発、整備 逆瀬川義久

逆瀬川 義久
(公明党)

質問 高崎芸術劇場の開館に当たり、高崎駅周辺の時間貸し駐車場の現状は。

答弁 駅前口に、L A B I 1駐車場やココパルク800など約3400台分の駐車場がある。西口にはペDESTリアンデッキにより芸術劇場までアクセスできる駐車場が約1800台分ある。ウエストパーク1000では約600台の空きがあり、同じくデッキと接続する駐車場を合わせると、千台程度余裕がある。



の拡大に福利厚生の充実が重要であるが、中小零細企業に対する今後の取り組みは。

答弁 多くの業種で人材不足が問題となっており、福利厚生の充実が一層求められている。一方で企業は負担を伴うため、市は、さまざまな企業の状況把握に努め、中小零細企業に対し公衆施設を活用した福利厚生を支援したい。



混雑緩和を図るため、長距離バス発着所を再開発ビル内に集約し、空きスペースを有効活用する考えは。

答弁 高速バスターミナルが東口駅前広場にあることで、鉄道や路線バス等への乗り継ぎ拠点として機能するため、引き続き駅前広場内で高速バスターミナルの運営を行いたい。高崎芸術劇場の開館を控え、今後の交通状況の変化に注視し、必要に応じてロータリーの運用方法を研究したい。



放課後児童クラブの諸課題解決に向けて 水道事業の市場開放圧力への対応

依田 好明
(日本共産党)

質問 共働き世帯や核家族の増加により、放課後児童クラブの利用児童も増加しているが、現状と課題の解決に向けた対策は。

答弁 平成30年度の利用児童は4166人であり、毎年増加傾向にある。本市では各クラブの状況を注視し、学校周辺の空き家や余裕教室を活用した施設の増設などにより利用児童の増加に対応していきたい。また、指導員の勤続年数や研修の受講状況に応じて給与を上乘せする事業を継続し、雇

用の安定を図ることで児童の居場所確保に努めたい。

質問 法改正により水道事業の民営化が可能となったが、公共性が高い水道事業には採用すべきでないと考え。本市の方針は。

答弁 継続的に純利益を確保し、健全な運営を続けていることから、現時点では官民連携によるコンセッション方式を検討する時期ではないと考えている。今後安心・安全な水道水の供給に努めたい。



ラウンドアバウト 高齢者等のごみ出し

新保 克佳
(公明党)

質問 八島町の交差点など、市内でラウンドアバウトの設置を検討できないか。

答弁 本市では、既設の交差点での設置に向け、既に警察と数力所検討しているが、車両や歩行者の交通量、設置スペースの問題などから設置場所の選定に至っていない。今後、既設道路の拡幅工事や新設道路の計画



の時点で検討項目として取り入れるなど、十分な検討が必要と考えている。

質問 有料戸別収集では、粗大ごみを道路に面した敷地内に置く必要があり、高齢者世帯では困難な場合もある。家の中で回収に来るなど、他の方法は。

答弁 粗大ごみを家の外に出せない高齢者からの相談

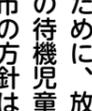


放課後児童クラブにおける待機児童ゼロの方針 がん検診、定期健診へのインセンティブ

木暮 孝夫
(公明党)

質問 働きながら安心して子育てをするために、放課後児童クラブの待機児童ゼロに向けた本市の方針は。

答弁 各クラブに対して、入所を必要とする児童の柔軟な受け入れを指導し、運営相談に応じている。さらに就学予定児童数や利用児童数の推移を注視し、要望により施設の拡充を図る。また、指導員の処遇改善事業も継続して実施し、人



には、戸別収集より高額になるが、本市の清掃管理課や一般廃棄物を運搬できる民間許可業者を紹介している。清掃管理課での収集の際も原則、屋外としているが、困難であると判断した場合には、承諾の上、屋内でのごみ収集も行っている。



重要無形文化財 児童虐待への対応

白石 隆夫
(新風会)

質問 無形の文化財の種類と今回指定された重要無形民俗文化財3件の特徴は。

答弁 無形文化財と無形民俗文化財の2種類ある。今回指定の「石原町清水の獅子舞」は、1人の獅子が庭の四方を舞うお神楽の舞が、「剣崎の獅子舞」は、太鼓を胸の高い位置に着け、両肘を張って打つ点特徴である。また、「山車行事」は記念日などハレを祝う市民の心のありようを示す都市型の無形民俗文化財として評価されている。



質問 児童虐待で悲劇が起こらないために必要な対応策は。

答弁 虐待通告後、24時間以内に家庭や保育所に出向き、2人体制であざ等の確認を目視で行っている。緊急度が高いケースには職員が児童相談所や警察に通報し、児童の一時保護につなげるなど迅速に対応している。また、児童相談所など各関係機関との連携を密にし、児童虐待の早期発見、早期対応に努めていく。



交差点の一種で、3本以上の道路を円形のスペースを介して接続したもので、信号機設置の必要がなく、事故防止に期待できる。

無形文化財と無形民俗文化財

無形文化財は演劇や音楽などで歴史的に価値のあるもの、無形民俗文化財は信仰や行事など人々の生活の移り変わりを理解するために欠かせないもの。

産後1カ月頃に医療機関や助産所で行われる健診。産婦健診では、問診・診察、体重・血圧測定、尿検査、こころの健康チェックを行う。

コンセッション方式

ある特定の地理的範囲や事業範囲において、事業者が免許や契約によって独占的な営業権を与えられて行う事業の方式。